

【水の里の旅コンテスト2016 応募企画】

【学生部門】

九州産業大学 室岡ゼミナール 河野 隆宏

ホテルと水と鉄道の村

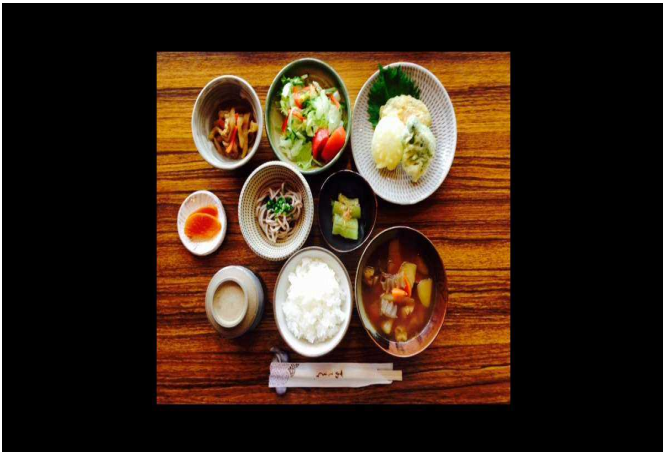
観光地域：福岡県東峰村

【日 程】	1泊2日		
【実施時期】	夏 ・ 秋		
【催行人員】	2～5名（最少催行人員：1名）	【お勧めする旅行者層】	ご高齢の夫婦・子供連れのご家族
【旅行代金】	多く見積もって 約 13,500～14,500 円予定 (大人1名)	【内 訳】	
		・マイクロバス貸し切り：一人約3,000～6,000円 ・※公共交通機関利用の場合 (西鉄天神高速バスターミナル～杷木：1,340円、杷木～小石原：540円) ・宿泊代3,000円～5,000円 (選択)・陶芸体験：約3,000円 or 田植え(昼食つき)：約2,000円 ・入湯代：約500円	
【企画趣旨(伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
福岡県と大分県の県境に位置する東峰村。ここは大正、昭和に隆盛を誇った宝珠山炭坑があり、石炭搬出を目的に鉄道施設をもたらししました。その際、鉄道工事により釈迦岳トンネルから「平成の名水百選」にも選ばれた豊富で清澄な水が湧き出ました。硬度 30 度のまろやかなこの湧き水は現在も村民の生活用水として利用されており、多くの食事処が湧き水を使用した食事を提供しています。 また、夏の棚田親水公園には、子供たちが遊べるように宝珠山の水を引き込んだ河川プールがあり、子供連れの方でも楽しむことができます。湧き水は人間だけにではなく、たくさんの生き物にも恩恵を与えています。5月下旬～6月中旬にかけては、<u>今ではあまり見かけなくなったたくさんのホタルが、闇に包まれた東峰村に光を灯します。</u>また、水の流れる川の隣には「日本の棚田百選」に認定された竹の棚田が美しく広がり、昔の日本らしさ溢れるノスタルジックな美しい風情を見ることができます。 東峰村では陶芸体験や竹の棚田で田植え体験ができます。田植えを通して水の大切さ、陶芸を通して昔ながらの日本の文化を村の人たちから教わることができます。田植え時期が終わる頃の夕刻には約1,000本の手作りトーチを棚田に燈す棚田火祭りが行われ、幻想的な風情を演出します。その棚田の水面に反射して映るのは東峰村の名物めがね橋。橋の上を電車が走っており、村の全体を車窓から眺めることもできます。村の周りの山には、樹齢 200～600 年の杉の巨木群、天然記念物の奇岩群。樹齢 700 年のオオイチョウの巨木、ゲンカイツツジ、オオツバキなどの県指定の天然記念物。国の重要文化財に指定されている岩谷神社など、たくさんの観光資源があり自然と歴史を学ぶことができます。 また、東峰村名物の農産物や小石原焼などの陶芸品、キャンプ場(夜の星空がよく見える)、ほうしゅ学舎(旧宝珠山小学校の校舎を利用した農村ツーリズムの宿で村の農産物を頂くこともできる)等の宿泊施設、一年を通して行われるたくさんのお祭りや行事などこの村には日本人の心を感じることでできる観光資源が豊富に存在しています。また、大分県日田市や福岡県朝倉市の日田温泉・原鶴温泉が近くにあるので、観光の後はこちらかの温泉街で疲れを取りリフレッシュすることもできます。			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
河川プールは、幼児用や小学生用など数種類あり、小さい子でもプールに入れる高さになっている。河川プールのエリアは深い川がなく比較的安全。		ご高齢の方には、陶芸や農産品、湧き水を使った食事と温泉など… 子供たちには、川遊びや田植え、ホタルや川魚・虫とりなど… ご家族全員が村の観光資源を堪能できるのでこの地域を企画対象としました。	
【企画協力(後援)機関・団体名等】		【主な役割】	
①東峰村役場 農林観光課		観光資源の案内や説明のパンフレット提供	
②小石原焼伝統産業会館		陶芸体験	
③東峰村役場 農林建設課		田植え体験	
④東峰村役場 農林観光課		広報・情報提供	
【特記事項】		・家族が安らげ、子供が水や自然の大切さを実践授業で学ぶことのできる村として地域と連携し、観光客を迎えることによる村全体の観光意識の底上げとそれに伴う集客の促進というねらいがある。 ・電車を活かしたイベントを催し、旧校舎や湧き水等を使ったプロモーション映像を SNS 等に投稿して集客を計る。	
【催行実績】		無し	

【行 程 表】

1 日目	福岡からバスで約 1 時間 10 分の移動で東峰村役場（宝珠山庁舎） 陶芸体験 OR 田植え体験 OR 川遊び 昼食 昼食後、村周辺を自由行動 夜のホタル観察、棚田の火祭り 宿泊、ほうしゅ学舎（BBQ 可）
2 日目	起床後チェックアウトを済ませバスで温泉へ 入浴後、自由行動を経てバスで福岡へ 福岡天神バスターミナル到着、解散：夕方頃予定

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来など） 】

【 ポイント 1 】	【 ポイント 2 】	【 ポイント 3 】
①   （写真提供 東峰村役場）	③   （写真提供 東峰村役場 農林観光課 商工・観光係 泉 健人）	⑤  （写真提供 東峰村役場） ⑥   （写真提供 東峰村役場）

【コメント】 ① 棚田火祭り 毎年 6 月の田植え時期が終わる頃の夕刻に、約 1,000 本の手作りトーチを棚田に燈す。その光景は幻想的な風情を演出し、人々を魅了します。 ② イベント（小石原千灯明・夜神楽） 一年を通してたくさんのイベントが行われ	【コメント】 ② 棚田親水公園 宝珠山からの水を引き込み、棚田の高低差を利用した河川プール。プールとプールが滑り台で繋いであり、子供たちに大人気。広場やレストランも隣接していて一年中楽しめます。 ③ ホタル 棚田親水公園の周辺では、5 月から 6 月にかけて	【コメント】 ④ ほうしゅ学舎 小学校だった旧校舎を利用した宿泊施設兼レストラン。裸電球や本物の薪で沸かす五右衛門風呂はまるで昔にタイムスリップした気分にさせてくれます。夜、囲炉裏の回りに集まっておしゃべりする時間も楽しみです。ほうしゅ学舎を拠点に、いろんな体験やイベントも企画しています。
---	--	--

る東峰村。9月に行われる小石原千灯明は、竹筒のろうそくが美しく光り、本堂まで階段にずらりと並ぶ光景は幻想的。

て都市部では中々見られなくなったホタルを見ることができます。たくさんのホタルがあちらこちらで光り輝く様子は圧巻です。この時期には、ほたる祭りも開催しています。

⑥ 湧き水や農産物を活かしたグルメ
村の岩屋湧水や棚田でとれたお米を使った料理ややまめを使った料理など、村の周辺には様々な食事処があります。

【 ポイント 4 】

【 ポイント 5 】

【 ポイント 6 】



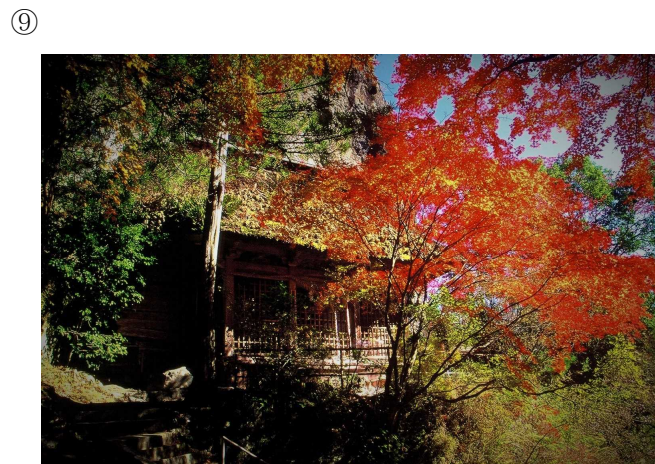
(写真提供 東峰村役場 農林観光課
商工・観光係 泉 健人)



(筆者撮影 2016/10/26)



(筆者撮影 2016/10/26)



(写真提供 東峰村役場 農林観光課
商工・観光係 泉 健人)



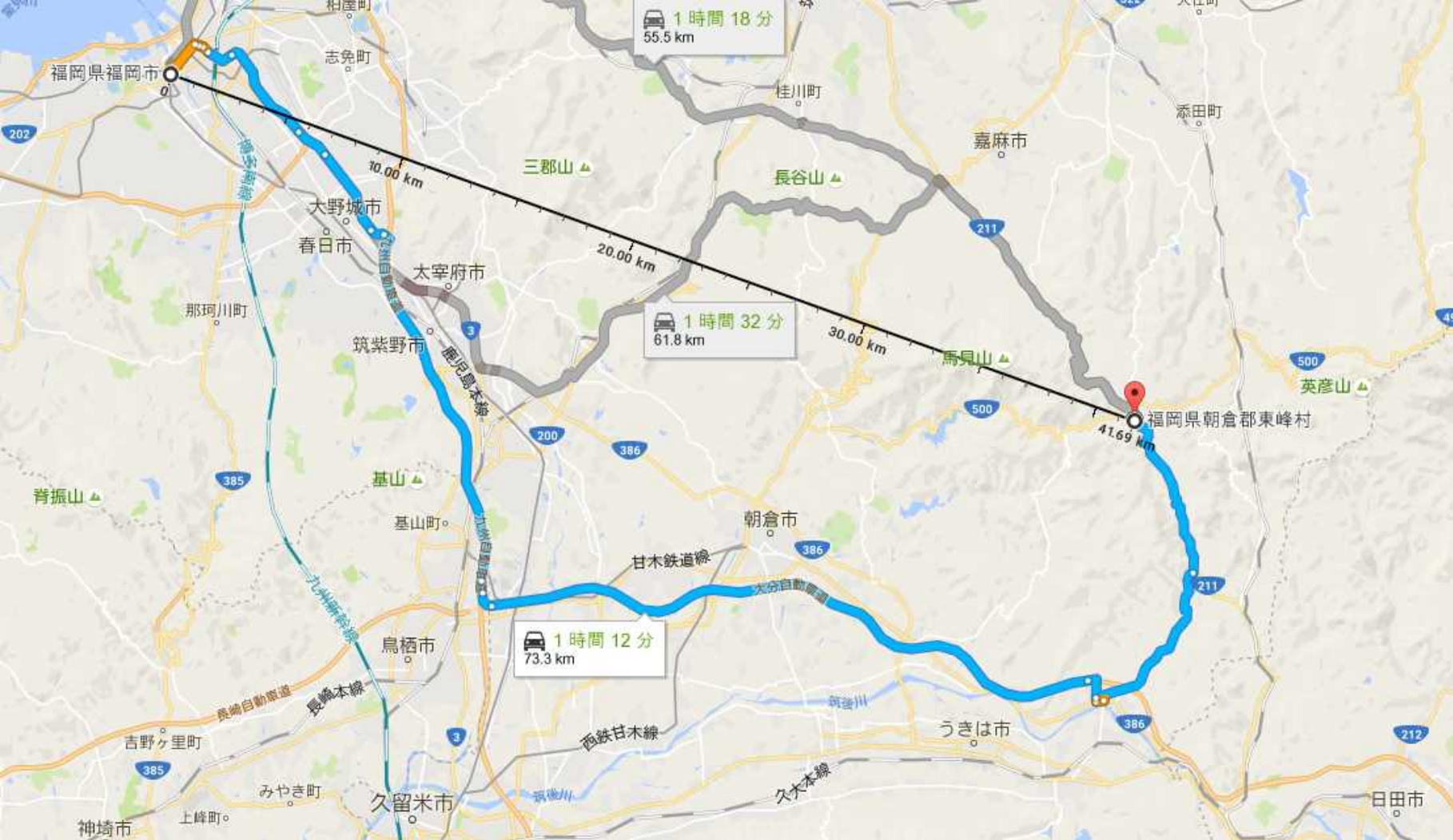
(写真提供 東峰村役場)



(写真提供 東峰村役場)

【コメント】 ⑦めがね橋 J R 日田彦山線の筑前岩屋駅～大行司駅には、三つのめがね橋が架かっています。昭和 13 年までに完成した多連アーチ橋で、近代土木遺産にも選ばれている美しい橋です。春は桜、夏は緑、秋は紅葉、冬は雪の中橋がライトアップされます。ライトアップされるめがね橋はとても幻想的です。四季折々の美しい光景が見られるので、楽しみ方は様々です。駅は無人駅になっており、入り口の小さな池には鯉が泳いでいて風情が感じられます。	【コメント】 ⑧岩屋湧水 筑前岩屋駅のすぐ近くにあり、「平成の名水百選」にも選ばれたこの湧き水は、高度 30 度でとてもまろやかな味が特徴です。駅のすぐそばの川では、宝珠山から流れる水の音が聞こえてきます。水の音と湧き水で、心も体もリフレッシュできます。 ⑨岩屋神社 国の重要文化財に指定されている岩谷神社は、宝珠山という地名の由来になった「宝珠石」がご神体として祀られています。宝珠石は空から降ってきたという伝説があり、石は中を見ると目がつぶれるといわれ、いまだに直接に宝珠石を見た者はいません。	【コメント】 ⑩竹の棚田 400 年の歴史がある竹の棚田は、標高 2 4 0 m から 4 0 0 m にわたる急斜面に石積みされ、最古の石垣は安土・桃山時代のものだといわれています。形状や保存状態などが良いことから、農林水産省より「日本の棚田百選」にも選ばれました。 ⑪田植え体験 地区の住民により、棚田を保全するため「竹地区棚田景観保全委員会」が組織され、棚田の持つ環境保全の効果や農村文化の紹介に努めています。その 1 つに、田植えや稲刈りなどの農業体験や交流をおこなっていて、子供たちから大人まで多くの人に水の大切さを知ってもらう活動をしています。
---	--	---

地図（Google Map）
1、福岡～東峰村



2、東峰村



3、温泉（日田・原鶴）



(参考資料)：東峰村公式観光情報サイト・東峰村パンフレット、資料・九州大分県日田市・国際観光旅館・日田市・東峰村役場ホームページ
(情報・資料提供)・東峰村役場 農林観光課 商工観光係 泉 健人さん